

	牧師 山本護	司式 青柳明美	奏楽 山本恵美
前 奏	黙想		祈 禱
頌 栄	539 あめつちこぞりて		讚 美 歌 142 さかえの主イエスの
祈 禱			献 金
信仰告白	使徒信条 566		讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書	エレミヤ書 31:20 ヨハネによる福音書 13:1		主の祈り 564
讚 美 歌	132 めぐみにかがやき		讚 詠 546 聖なるかな、せいなるかな
説 教	『主イエスの十字架』 長崎 哲夫 牧師		祝 禱 後 奏

以前サントリーホールでローザンヌ声楽アンサンブル、室内管弦楽団の「J S バッハ・ヨハネ受難曲」(指揮ミッシェル・コルボ)を聴いた。福音史家のヨハネ伝 18-19/マタイ伝 26:75, 21:51-52 のレチタティーボを中心にコラル・アリア・合唱が会衆に福音書そのもので迫り、多くの人の目に涙を見る経験をした。それは悲劇だからではなく、主の救いの十字架に繋がる感謝と賛美の大合唱「わたしの目が喜びに満ち溢れてあなたを見られますように」へと導かれる歓喜となった。

ヨハネ 13 章以下は十字架と復活に向けて、主は弟子たちへの牧会を激しく深化させるものとなった。過越祭の前夜、主は弟子たちとの最後の食事の席上、突然お立ちになり上着を脱がれ、腰に手拭い(亜麻布)を挟んで、弟子一人一人の足を盥の水で洗って拭かれた。不思議な光景だった。主は洗足をもって自ら隣人に仕え、人を愛する愛し方を示された。

沈黙したままその席から夜の暗闇に姿を消したイスカリオテのシモンの子ユダ(13:30)、「あなたのためなら命を捨てます」(13:37)と言ったのに「否、あなたは明日の朝鶏が鳴く前に三度もわたしを知らない」と主に警告されたシモン・ペトロ(13:38)、「主よ、何処へ行かれるのか、わたしたちにはわかりません」と実証を重んじたディドモ・トマス(14:5)も「わたしたちに父をお示してください」と言ったピリポ(14:8)もいる。主は沈黙されていた(ヨハ 2:23-25)。

この時、主はトマスに「あなた方はわたしを知っているなら、わたしの父をも知ることになる」と告げ、「我は道なり真理なり、生命である。我によらでは誰にても父の御許に到る者なし」(14:6)と教えられた。フィリポも、「御父をお示しくださいれば満足できます」と言うと、主は「フィリポ、こんなに長い間あなたと一緒にいるのに、未だわたしを分からないのか」と叱責された。主にとって彼らは最早「弟子」ではなく「友」(15:14)であり、「ご自分の民」(1:11)として、「この上なく最後まで愛され」、その愛はそれ以上無い究極のものとなった(13:1)。

彼らがどんなに不実であっても、嘘や見栄や自惚れがあったとしても主の眼差しの光は彼らの胸底の魂に迄届く。イエスを見た者は、父なる神をも見ている。イエスが神の内におり、神がイエスの内におられるからだ。主がお語りになるのは、主の内にはいます神の業。「永遠の命」とは、「唯一まことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知る」ことだった(17:3)。

ヨハネ受難曲が通奏低音のように響いている。息引き取られた主の十字架の下で兵士たちはみ衣を籤引きし(詩 22:19)、主の御母らガリラヤから主に従った女たちがその傍らで見取った(19:25)。其処には弟子なのに傍目を恐れていたアリマタヤの議員ヨセフがご遺体降下をピラトに願い出(19:38)、夜主を尋ねたニコデモも葬りの用意を持って駆けつけた(19:39)。

あの日の夕、ヨハネ・マルコの母マリアの二階屋で仲間が「わたしたちは主を見た」と言うのを「あの方の手と脇腹の釘跡を見、指を入れてみなければ信じない」(20:25)とトマスは言い張った。8 日目、全部の鍵掛けた同じ部屋に復活の主が現れ「トマス、あなたの指をこの手と脇腹に入れなさい」(20:27)と語りかけ、「幸いなるかな見ずして信ずるもの」とあった。(長崎哲夫牧師の説教要約)

本日の説教は長崎哲夫牧師。長崎牧師には奇数月の第四主日の礼拝に説教をお願いしています。4/2 の礼拝後に役員会(総会資料の印刷製本も)。定期総会は 4/16 礼拝後、会員の方は予定して下さい。3/27(月)10:00~11:00 八ヶ岳教会の甲府聖研(山梨 YMCA)。3/30(木)1:30 会計監査。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。